

令和 4 年度 事業 報告 書

公益財団法人 日本発明振興協会

当協会は昭和 28 年に「優秀発明振興協会」として創立、昭和 34 年 11 月 11 日「財団法人日本発明振興協会」として内閣総理大臣より設立の許可を受けた。昭和 48 年には現在地に日本発明振興会館を建設して当協会の目的である発明振興活動の拠点とし、旧科学技術庁をはじめとする諸官庁の指導のもとに科学技術の普及啓発と思想の高揚を図り産業の発展及び国民生活の向上に努めてきた。

平成 22 年 4 月には公益財団法人の移行申請を行い、同年 11 月 19 日に内閣総理大臣より移行認定書を受領し、同年 12 月 1 日に解散登記並びに設立登記を行うことによって新たに「公益財団法人日本発明振興協会」として再スタートした。

令和 4 年度においては、令和 3 年度に引き続き公益事業として 4 つの事業を柱に従来の発明振興及び普及の諸事業を継続して実施した。

第 48 回「発明大賞表彰事業」において、令和 4 年 7 月から 9 月に募集を行った案件に対し、委員会による予備審査及び審査を経て受賞者の決定を行い、令和 5 年 3 月 13 日に表彰式を実施した。第 44 回「こども発明教室」は令和 4 年 5 月から約 8 ヶ月間、土、日曜日などを利用して実施し、令和 5 年 2 月 26 日に修了式を実施した。

「発明普及事業」としては、第 42 回「発明研究奨励金交付事業」を令和 4 年 5 月から 7 月に交付申請を受け付け、令和 4 年 11 月 18 日に交付式を行った。また、科学技術週間に参加し、優秀発明発表会を 4 月 22 日に開催した。また、講演会を 12 月 9 日に開催した。さらに、サイエンストランプについては、これまで制作したランプの普及を図った。「会誌発行事業」としては、機関誌「発明と生活」の発行を継続して実施した。その他、国家褒章、文部科学大臣表彰の各種表彰制度への推薦を実施した。

これらの事業を、必要に応じて科学技術振興機構、東京都立産業技術研究センターとの連携協力協定のもとに実施した。

1. 発明大賞表彰事業

日刊工業新聞社と共催の第48回発明大賞の表彰事業として、中堅・中小企業及び個人またはグループを対象に発明大賞、発明功労賞、考案功労賞、発明奨励賞、発明育成賞を設定し、募集を行い、各賞を授与し顕彰した。令和5年3月13日に明治記念館において表彰式を実施した。

発 明 大 賞（4件）

（1） 発明大賞本賞

「布製伸縮ヒーター」

（株）三機コンシス 代表取締役

松本 正秀 殿

（2） 発明大賞東京都知事賞

「ハチミツ等を糸引きなく充填する自動充填機用ノズル」

秋元産機（株） 代表取締役社長

秋元 英希 殿

（3） 発明大賞日本発明振興協会会長賞

「高性能ポリエステル延伸糸製造設備」

TMT マシナリー（株） 取締役 TMT グループ R&D センター長

橋本 欣三 殿

ほか2名

（4） 発明大賞日刊工業新聞社賞

「動的振れ測定装置と振れ調整ホルダ」

大昭和精機（株） 先端技術開発部 部長

矢内 正隆 殿

ほか5名

発 明 功 労 賞（7件）

（1） 「バッテリーTIG溶接機」

育良精機（株） 常務取締役 開発事業部長兼研究所所長

大槻 芳朗 殿

（2） 「水位の上下で吐出し量を増減させる雨水ポンプ」

（株）石垣 ポンプ・ジェット事業部 技術本部 設計部 ポンプ設計課 技師

山科 健一 殿

（3） 「吐出される流体の反力により首振り運動を続けるノズル」

（有）ガリユー 代表取締役会長

長谷川可賀 殿

- (4) 「フィードロールの無い給紙装置」
個人 塚崎 昌弘 殿
- (5) 「高周波加熱装置用の加熱コイル」
ティーケーエンジニアリング（株）高周波事業部 高周波開発部 副事業部長
阿部 一博 殿
ほか1名
- (6) 「防水型で除菌・洗浄を可能にしたインナーブーツ」
フッド（株） 代表取締役社長 山田 幸彦 殿
- (7) 「工作機械の管理装置」
ユニパルス（株） 技術部 部長・技師長
嶋本 篤 殿
ほか4名

考 案 功 勞 賞（10件）

- (1) 「搬送装置及び搬送方向変更装置」
伊東電機（株） 代表取締役会長 伊東 一夫 殿
ほか3名
- (2) 「コアレスモータ用コイルの製造方法」
（有）UNO 代表取締役 宇野 禎倫 殿
- (3) 「組織分割用治具」
（株）ウミヒラ 専務取締役 海平 和男 殿
- (4) 「糊や接着剤を使わない組立式の折り紙食器」
奥村印刷（株） デジタル印刷事業部 取締役常務執行役員 山田 秀生 殿
- (5) 「歯車センサーを用いた過負荷保護装置」
（株）カワデン 常務取締役 田中 丈二 殿
ほか2名
- (6) 「汎用型人工知能の実装に関する発明」
（株）Creator's NEXT 代表取締役 窪田 望 殿

- (7) 「凝縮液排出装置」
ゼットエンジニアリング (株) 代表取締役 村上 仁士 殿
- (8) 「長尺スポンジシール貼付装置」
豊臣機工 (株) 代表取締役社長 伴 雅紀 殿
ほか2名
- (9) 「水車位置を自動で変更が可能な水力発電装置」
(株) バンブーケミカル研究所 代表取締役 鶴羽 正幸 殿
- (10) 「電力供給切替装置及び電力供給システム」
(株) 船橋総行 代表取締役社長 二宮 正 殿

発 明 奨 励 賞 (2件)

- (1) 「動圧型ガス軸受」
(株) アーカイブワークス 代表取締役 松尾 栄人 殿
- (2) 「スクリーンを取り出さずにゴミ掃除ができるストレーナ」
兼工業 (株) 副社長 落合 優 殿
ほか2名

発 明 育 成 賞 ・ ・ ・ ・ ・ 該当なし

2. こども発明教室事業

第44回こども発明教室を会館地下1階を利用し、土曜日午後及び日曜日午前・午後などに実施した。72名が入室し、専任講師1名、講師23名が交替で指導にあたった。令和5年1月15日に作品審査会を行い、同年2月26日に修了式を実施した。

3. 発明普及事業

(1) 発明研究奨励金交付事業

第42回発明研究奨励金交付事業を実施し、令和4年11月18日、日本発明振興会館において3件に奨励金を交付した。
交付対象となった試作・研究題目及び受領者は次のとおりである。

「昇降式点検システム」

(株) 昭電 代表取締役社長

太田 光昭 殿

「揺変剤」

(株)DESIGN 京都 代表取締役

吉満 英二 殿

「装具の継手装置」

(株) 総合リハビリテーション研究所 代表取締役

大谷 道明 殿

(2) 優秀発明発表会

科学技術週間に参加し、令和4年4月22日に、第47回発明大賞受賞者7社による優秀発明発表会(リモート配信等を含む)をJAM金属労働会館にて開催した。

(3) 発明相談

発明に関する特許、技術その他の無料発明相談について、年間を通して対応を行った。

(4) 交流及び講習会等

①交流及び見学研修会

新型コロナウイルスの感染状況に鑑み中止した。

②講演会

「イノベーションの継続的実現を目指す」講演会—「勇気ある経営大賞受賞者に学ぶ技術開発と経営戦略—について、東京商工会議所の協力を得て、「勇気ある経営大賞」受賞者である2名の講演者(下記参照)を招き、講演会(リモート配信等を含む)を令和4年12月9日にJAM金属労働会館で開催した。

・「下請けからグローバルカンパニーへ」

(株) 高山医療機械製作所 代表取締役社長 高山 隆志 殿

・「小さな一流企業を目指して」

マノ精工(株) 代表取締役社長 林 愛子 殿

③サイエンストランプ

これまで制作した8種類のランプを全国の科学館等で普及すると共に、「科学の甲子園ジュニア」をはじめとする学生科学コンテストの全国大会に参加賞として提供するなどして、引き続き継続して普及を図った。

4. 会誌発行等事業

機関誌『発明と生活』を6回発行した。特別対談、こども発明教室等、各種協会事業や会員の荣誉等について報告し、賛助会員及び関係各方面に配布し、普及を行った。

5. 優秀発明功労者の推薦

(1) 国家褒章への推薦

公益事業のために多額の私財を当協会に寄附したことにより、「紺綬褒章」の行賞を具申していたところ、令和4年12月24日付けで「紺綬褒章」を受章した。

(株) 山口シネマ (代表者) 代表取締役 山口 良成 殿

(2) 文部科学大臣表彰への推薦

第47回 発明大賞 受賞者4件を、文部科学大臣表彰 科学技術賞 技術部門3件と開発部門1件に、推薦してきたところであるが、受賞には至らなかった。

6. 新春賀詞交歓会

令和5年1月16日に明治記念館にて新春賀詞交歓会を開催する計画であったが、新型コロナウイルス感染状況に鑑み中止した。

7. 理事会・評議員会など

(1) 令和4年度 第1回理事会 (令和4年6月10日)

第1号議案 令和3年度事業報告書(案)について

第2号議案 令和3年度決算報告書(案)について

第3号議案 就業規則の改正(案)について

第4号議案 発明大賞表彰候補者審査基準の改正(案)について

第5号議案 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

(2) 令和4年度 定時評議員会 (令和4年6月27日)

第1号議案 令和3年度事業報告書(案)について

第2号議案 令和3年度決算報告書(案)について

(3) 令和4年度 第2回理事会 (令和4年12月16日)

第1号議案 理事人事について

第2号議案 令和4年度中間財務状況について

第3号議案 令和5年発明振興表彰者(案)について

第4号議案 書面臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

- (4) 令和4年度 臨時評議員会 (令和4年12月26日 書面による)
第1号議案 理事選任(案)について
- (5) 令和4年度 臨時理事会 (令和4年12月28日 書面による)
第1号議案 代表理事(理事長)及び執行理事(専務理事)選任(案)について
- (6) 令和4年度 第3回理事会 (令和5年3月7日)
第1号議案 令和5年度事業計画書(案)について
第2号議案 令和5年度収支予算書(案)について
第3号議案 評議員及び理事の定数改定について(案)
第4号議案 臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
- (7) 令和4年度 臨時評議員会 (令和5年3月14日)
第1号議案 令和5年度事業計画書(案)について
第2号議案 令和5年度収支予算書(案)について
第3号議案 評議員及び理事の定数改定について(案)

8. その他事業

中小企業活動について、学生に紹介する会社説明会を大学と協力して実施する計画であったが、新型コロナウイルスの感染状況に鑑み中止した。